

		至自		自昭 20		至自		至自		至自		昭 19		年 月 日	略 歴	摘要	
8	8	6	6	6	6	1	5	4	4	4	3	3	3				2
18	17	22	17	16	17	3	10	13	10	3	27	3	1	22	14	1	<p>通称号 勲第一一九〇四部隊</p> <p>歩兵第一三〇連隊略歴</p> <p>軍令陸甲第六号により臨時動員下令。 仙台において編成完結。 仙台出発。 小樽港出帆。 釧路において待期。 千島得撫島上陸、同日より同地整備。 軍令陸甲第四一号により第四二師団編成改正下令。 編成完結、同日より同地警備。 この間北海道に転進のため得撫島出帆。 軍令陸甲第一一〇号により編成改正下令。 この間根室着。 宗谷着。 移駐のため宗谷出発。 滝川着。</p>

		9	9
		7	2
		復員完結。	終戦。
	隊長		編成完結。
	大佐		
	小川		
	伊		
	佐		
	男		

昭 20		昭 19		年 月 日		略 歴	摘 要
6	5	4	3	2	2		
16	10	12	11	26	19	18	17
<p>軍令陸甲第一一〇号により編成改正下令。</p> <p>編成完結、引続き前任務を続行。</p> <p>軍令陸甲第四一号により第四二師團編成改正下令。</p> <p>中千島松輪島上陸、同日より同地において陣地構築並警備。</p> <p>小樽港出発。</p> <p>小樽着。</p> <p>函館出発。</p> <p>函館上陸。</p> <p>青森港出帆。</p> <p>第一中隊</p> <p>爾後各中隊毎に別行動となる。</p> <p>仙台出発。</p> <p>仙台において編成完結。</p> <p>軍令陸甲第六号により臨時動員下令。</p>							

工兵第四二連隊略歴

通称号 勲第一一九〇八部隊

昭 20										昭 19							
9	9	8	8	8	8	6	9	9	5	4	2	2	8	8			
7	2	31	30	26	24	16	22	21	10	12	28	20	20	17			
隊長 大佐 佐々木胞太郎		復員完結。	終戦。	宗谷着。	根室出発。	根室着。	北海道転進のため得撫島出発。	軍令陸甲第一一〇号により編成改正下令。	得撫島上陸、同日より同地において陣地構築並警備。	新知島出発。	編成完結、引続き前任務を続行。	軍令陸甲第四一号により第四二師団編成改正下令。	千島新知島上陸、同日より同地において陣地構築並警備。	青森港出帆。	連隊本部第二、三中隊	根室着。	北海道転進のため松輪島出帆。

昭 19													年 月 日	第四二師団通信隊略歴 通称号 敵第一一九〇九部隊	
自 昭 20															
9	9	8	6	6	6	6	6	5	5	4	2	2			2
7	2	15	20	7	12	3	10	30	10	12	29	26	17	15	1
<p>隊長 大尉 金子喜太郎</p> <p>復員完結</p> <p>終戦。</p> <p>停戦。</p> <p>守備地変更稚内着。</p> <p>網走上陸。</p> <p>北海道に転進のため得撫島出帆。</p> <p>編成完結。</p> <p>軍令陸甲第四十六号により第四二師団編成改正下令。</p> <p>千島得撫島上陸。</p> <p>小樽港出帆。</p> <p>仙台出発。</p> <p>仙台において編成完結。</p> <p>軍令陸甲第六号により臨時動員下令。</p>													略	歴	
													摘	要	

昭和19年		昭和20年		昭和21年		昭和22年		昭和23年		昭和24年		昭和25年		昭和26年		昭和27年		昭和28年		昭和29年		昭和30年	
日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月
1	14	20	20	25	26	10	3	2	2	2	2	3	4	5	5	6	7	6	7	6	7	6	7
<p>輜重兵第四二連隊略歴</p> <p>通称号 敷第一一九一〇部隊</p> <p>昭和19年1月1日 軍令陸甲第六号により臨時動員下令。 仙台において編成完結。 仙台出発。 小樽港出帆。 千島新知島上陸。 (一部三月十一日松輪島上陸) 同日より同地の警備。 軍令陸甲第四一号により第四二師団編成改正下令。 編成完結。 新知島出帆、同日得撫島上陸、同地において警備。 (松輪島にいた部隊は五月三十日同島を出発、五月三十一日得撫島上陸) 北海道運進のため得撫島出帆。 根室上陸。</p>																							
<p>摘要</p>																							

至 自

	9	9	8	7	6
	7	2	15		26
隊 長 中 佐 田 悟 直 治	復員完結。	終戦。	停戦。	守備地変更のため稚内着。	

昭 20												昭 19												年 月 日	略 歴			
8	6	6	11		10	5	4		3	2	2	2	2	2	15	20	15	1		31	10	12				2	26	19
<p>得撫島上陸。 北海道に転進のため得撫島出帆。 根室着、その後稚内に移動。 停戦。</p>												<p>（松輪島の部隊も相前後して同島出帆）</p> <p>新知島出帆。</p> <p>編成完結。</p> <p>軍令陸甲第四一号により第四二師団編成改正下令。</p> <p>千島新知島に上陸。</p> <p>小樽港出帆。</p> <p>（一部三月四日松輪島に上陸）</p> <p>仙台出帆。</p> <p>仙台において編成完結。</p> <p>軍令陸甲に第六号により臨時動員下令。</p>												通称号 勲第一一九一一部隊	第四二師団兵器勤務隊略歴			
																										略	歴	
																								摘要				

		9	9
		7	2
		復員完結。	終戦。
	隊		
	大尉		
	斎藤		
	義雄		

昭和19年										年月日	略歴	摘要
5	4	3	2	2	2	2	2	2	2			
10	12	10	29	26	21	19	14	1				
<p>軍令陸甲第六号により臨時編成下令。 仙台において編成完結。 仙台出發。 小樽着。 小樽出發。 中千島得撫島上陸。 一部中千島新知島上陸。 軍令陸甲第四一号により第四二師団編成改正下令。 復歸（第四二師団第四野戦病院に改編）。</p>										隊長	少佐 杉山 忠人	

昭和												年	月	日	略	歴	摘	要
19																		
9	8	8	8	5	4	3	3	2	2	2	2	2	2					
2	31	21	17	10	12	16	5	26	21	19	14	1						
<p>終戦、復員完結。</p> <p>稚内着。</p> <p>根室着。</p> <p>松輪島出帆。</p> <p>編成完結。</p> <p>軍令陸甲第四一号により第四二師団編成改正下令。</p> <p>松輪島上陸、同日より戦傷病者の治療收容業務に従事。</p> <p>中千島盤城島上陸。</p> <p>小樽港出帆。</p> <p>小樽着。</p> <p>仙台出発。</p> <p>仙台において編成完結。</p> <p>軍令陸甲第六号により編成時編成下令。</p>																		

第四二師団第一野戦病院略歴

通称号 勲第一一九一三部隊

院

長

大尉

藍

沢

太

郎

昭 20		至 自											昭 19		年 月 日	略 歴	摘要													
8	6	6	5	9	5	4	3	2	2	2	2	2	2	2				2	1	15	23	上旬	中旬	10	10	12	10	26	24	22
停戦。		網走出発稚内に移駐。		北海道網走上陸。		得撫島出帆。		同島の二ヶ所に病院開設。		得撫島に転進。		編成完結。		軍令陸甲第四十一号により第四二師団編成改正下令。		中千島新知島上陸。		小樽港出帆。		北海道小樽着。		仙台出発。		仙台において編成完結。		軍令陸甲第六号により臨時編成下令。				

第四二師団第二野戦病院略歴
通称号 敷第一一九一四部隊

	9 9
	25 2
<p>院 長 大 佐 松 川 信 正</p>	<p>復員完結。 終戦。</p>

		昭 20		昭 19		年 月 日		
		9	9	8	6	6	5	4
		7	2	15	30	22	17	10
<p>院 長</p> <p>大尉 羽 根 田 寛</p>		<p>昭 19 4 12 軍令陸甲第四二号により第四二師団編成改正下令。 千島得撫島において師団衛生隊を基幹として編成完結。 得撫島出發。 根室上陸。 宗谷着。 停戦。 終戦。 復員完結。</p>						
		<p>略 歴</p>						
		<p>通称号 勲第一一九一五部隊</p> <p>第四二師団第四野戦病院略歴</p>						
		<p>摘 要</p>						

		昭										昭	年	月	日	略	歴	摘要	
		20										19							
		9	9	8	6	6	5	4	3	2	2	2	2						
		7	2	15	12	10	10	12	6	29	25	15	1						
大尉 今野 芳雄		復員完結。 終戦。 停戦。 網走上陸、その後稚内に移駐。 得撫島出帆。 編成完結。 軍令陸甲第四二号により第四二師団編成改正下令。 一部松輪島上陸。 中千島得撫島上陸。 小樽港出帆。 仙台において編成完結。																	
隊長																			

第四二師団防疫給水部略歴

通称号 勲第一一九一七部隊

		昭										昭	年 月 日	第五七師団司令部略歴 通称号 奥第七二〇〇部隊		
		20										16				
4	4	4	4	4	8	8	8	8	8	8	8	7	臨時編成下令。 弘前において編成完結。 弘前出發。 大阪港出帆。 釜山上陸。 鮮満國境安東道邊。 環翠山神府着、同日より同地付近の警備。 転用のため山神府出發。 鮮満國境國們通過。 主力羅津港出帆。 注一部は三月二十八日山神府出發、四月三日清津港を出帆、四月五日博多に上陸。 博多上陸。 福岡県箱屋郡往粟町着。	略	歴	摘要
11	11	9	7	5	23	18	14	12	10	4	17					

	10	9	8	4
	20	2	15	14
	復員完結。			第一六方
	師団長			南軍司令官の隸下に入る。
	初代	中将	伊藤和剛	
	二代	楠本実隆		
	三代	村上幹男		
	四代	矢野政雄		

昭 20											昭 16	年 月 日	略 歴	摘 要
4	4	4	4	4	8	8	8	8	8	8	7			
21	16	14	12	9	25	21	19	16	13	6	17	臨時編成下令。 弘前において編成完結。 満州派遣のため弘前出発。 大阪港出帆。 釜山上陸。 鮮満国境安東通過。 黒河省環瑋着、同日より同地付近の警備。 転用のため環瑋出発。 鮮満国境區們通過。 羅津港出帆、同日第一六方面軍司令官の隸下に入る。 主力博多上陸。 注一部四月十九日博多上陸。 主力福岡県糸島郡前原町着。 注四月十九日博多上陸の一部は同月二十六日福岡県粕屋郡大川村着。		

1446の2

		10	9	8
		5	2	15
		復員完結。	終戦。	停戦。

1536

昭 20													昭 16	年 月 日	歩兵第一一七連隊略歴 通称号 奥第七二一七部隊	
9	8	4	4	4	4	4	8	8	8	8	8	7	28			
終戦。	停戦。	福岡県築紫郡日佐村着。	博多上陸。	清津港出帆。	鮮満国境區們通過、同日第一六方面軍司令官の隷下に入る。	転用のため山神府出発。	黒河省環珽県山神府着、同日より同地付近の警備。	鮮満国境通過。	釜山上陸。	大阪港出帆。	満州派遣のため屯営出発。	編成完結。	臨時編成下令。	略	歴	摘要

9

27

復員完結。

隊長

大佐
田中
全

													歩兵第一二三連隊略歴			
													通称号 奥第七二三二部隊			
													略歴			
													摘要			
													年			
													月			
													日			
昭 20				昭 17									昭 16			
4	4	◇	4	4	6	6	8	8	8	8	8	8	7	17	臨時編成下令。	
13	9	◇	4	1	20	19	31	28	25	22	20	5	17		山形において編成完結。	
														満州派遣のため山形出発。		
														大阪港出帆。		
														釜山上陸。		
														鮮満国境安東通過。		
														北安省北安着、同日より同地付近の警備。		
														移駐のため北安出発。		
														黒河省神武屯着、同日より同地付近の警備。		
														転用のため神武屯出発。		
														鮮満国境(図們)通過。		
														羅津着。		
														羅津港出帆。		
														博多上陸。		

				10	9
				8	4
				4	4
				15	2
				15	15
				14	14
				復員完結。	終戦。
				停戦。	福岡県粕屋郡香椎町着。
				第一六方面軍司令官の隷下に入る。	
				隊長	
				大佐 小林 俊一	

													野砲兵第五七連隊略歴		
													通称号 奥第七二二部隊		
													略歴		
													摘要		
													年		
													月		
													日		
													昭		
													16		
													7		
													昭		
													20		
8.	4	4	4	4	4	4	8	8	8	8	8	8	7	17	臨時編成下令。
15	28	14	12	9	8	3	27	23	20	17	15	8	17	弘前において編成完始。	
															満洲派遣のため弘前出発。
															大阪港出帆。
															釜山上陸。
															鮮満国境通過。
															黒河省山神府着、同日より同地付近の警備。
															転用のため山神府出発。
															鮮満国境通過。
															清津港出帆。
															博多上陸。
															第一六方面軍司令官の隷下に入る。
															福岡県糟屋郡香椎着。
															停戦。

		9 9
		30 2
	隊長 大佐 高瀬正二	復員完結。 終戦。

昭 20													昭 16	年 月 日	略 歴	摘 要
9	8	4	4	4	4	4	8	8	8	8	8	7	16			
2	15	14	14	10	8	5	28	24	20	18	15	5	16	臨時編成下令。 盛岡において編成完結。 満洲派遣のため盛岡出発。 大阪港出帆。 釜山上陸。 鮮満国境安東通過。 黒河省環瑋着、同日より同地付近の警備。 移駐のため環瑋出発。 鮮満国境図們通過。 羅津港出帆。 博多上陸、同日第一六方面軍司令官の隷下に入る。 福岡県福岡市馬出町着。 停戦。 終戦。		

工兵第五七連隊略歴

通称号 奥第七二二七部隊

	9
	27
隊長 少佐 矢部 謙治	復員完結。

昭 20													昭 16	年 月 日	略 歴	摘 要
9	8	4	4	4	4	4	8	8	8	8	8	7	17			
2	15	20	16	14	9	5	23	24	21	18	15	4	17	4	弘前において編成完結。	
																満洲派遣のため弘前出發。
																大阪港出帆。
																釜山上陸。
																鮮満国境安東通過。
																黒河省山神府着、同日より同地付近の警備。
																転用のため山神府出發。
																鮮満国境區們通過。
																羅津港出帆、同日第一六方面軍司令官の隷下に入る。
																博多上陸。
																福岡県粕屋郡勢門村着。
																停戦。
																終戦。

第五七師団通信隊略歴

通称号 奥第七二三〇部隊

	10
	15
	復員完結。
隊長	
大尉	
坂爪	
力	

昭 20			至自	至自	至自	至自	昭 16	年 月 日	概 要	
4	4	4	8	8 8	8 8	8 8	8			7
22	17	14	27	26 24	22 21	19 18	16 15	8	17	
羅津港出帆			鮮満国境通過			釜山上陸			大阪港出帆	
鮮満国境図們通過			内地転用のため山神神府出発			爾後同地付近において国境警備			主力は黒河省山神府着	
									満州派遣のため弘前出發	
									弘前において編成完結	
									臨時編成下令	
									概要	
									摘要	

昭 18	至 昭 19		自 昭 18		昭 16									
7	8	8565	10	10	8	9	9	8	4	4				
9	11	108717	2	1	28	中旬	2	15	29	25				
達音山付近の警備交代のため山神府出発	才二大隊	爾後山神府に駐在し部隊主力と同一行動	間黒河省環岬地区陣地構築作業大隊長の指揮下に入り陣地構築	間歩兵才一三二連隊才二大隊長の指揮下に入り黒河省達音山江岸警備	黒河省山神府着、同日より同地付近の警備	移駐のため泰安出発	北安省克山県泰安着、同日より同地付近の警備	才一大隊	復員完結	終戦	停戦	才十六軍司令官の指揮に入り福岡市周辺の作戦準備	福岡県糟屋郡篠原町着	博多上陸

145203

			昭 19
			4 4 7
			12 10 14
	連隊長	山神府着、 達音山出発	達音山着、 同日より達音山江岸警備
	大佐	以後部隊主力と同一行動	
	武居 卯一		

1549

		昭 17		昭 20		昭 20		昭 20		昭 20		年月日	戦車第一師団司令部略歴
		6	9	3	3	3	3	3	3	3	3		
		24	19	21	22	26	27	1	15	2	10	10	通称号 満第五一〇部隊 拓第一二〇八〇部隊 拓第一二〇七〇部隊
中將 星野利元		<p>軍令陸甲第四二号により臨時編成下令。 寧安県寧安において編成完結、同日より同地付近の警備。 移駐のため寧安出發。 鮮満国境通過。 国東軍司令官の隷下を脱し防衛軍総司令官の隷下に入る。 同日釜山港出帆。 門司上陸。 栃木市着。 停戦。 終戦。 復員完結。</p>											
		<p>師団長</p>											
		<p>摘要</p>											

機動歩兵第一連隊略歴													
通称号 満第二八六部隊 拓第一二〇七三部隊													
昭	昭	昭	年										
20	18	16	月										
9	8	5	4	3	3	3	3	11	11	9	6	日	
2	15	々	12	々	1	28	26	21	20	28	27	20	24
<p>軍令陸甲第四二号により臨時編成下令。</p> <p>浜江省一面坡において編成完結、同日より同地付近の警備。</p> <p>移駐のため一面波出發。</p> <p>牡丹江省石頭着、同日より同地付近の警備。</p> <p>移駐のため石頭出發（一部三月二十一日出發）。</p> <p>鮮濶国境^圖們通過（一部三月二十二日通過）。</p> <p>關東軍司令官の隸下を脱し防衛軍總司令官の隸下に入る。</p> <p>釜山港出帆。</p> <p>新潟上陸。</p> <p>栃木県矢板着。</p> <p>矢板出發。</p> <p>栃木県赤麻、同藤岡等に分散配備。</p> <p>停戦。</p> <p>終戦。</p>													
略 歴													
摘 要													

									9
									11
									復員完結。
							隊長		
							大佐		
							沢		
							敏		
							行		

機動砲兵第一連隊略歴															
通称号 満第一〇七部隊 拓第一二〇七五部隊															
昭	昭	昭	年月日												
20	18	16	9	9	8	3	3	◇	3	◇	3	12	12	9	7
			11	2	15	28	26	◇	24	◇	20	6	5	20	24
<p>軍令陸甲第四二号により臨時編成下令。 浜江省河城県成高子において編成完結、同日より同地付近の警備。 移駐のため成高子出発。 移駐のため石頭出発。 移駐のため石頭出発。 鮮満国境通過。 釜山港出帆。 門司上陸。 関東軍司令官の隷下を脱し防衛軍総司令官の隷下に入る。 栃木着。 停戦。 終戦。 復員完結。</p>															
<p>隊長 大佐 中島 武</p>															
略歴															
摘要															

昭 17													昭 16	年 月 日	戦車第一連隊略歴															
9	6	4	4	12	12	12	11	11	11	11	10	10	9			23	24	29	1	12	8	3	25	22	20	19	15	10	25	略
昭南港出帆。													臨時編成下令。	満第二八五部隊 拓第一二〇七一部隊																
「ビルマ」「ラングーン」上陸。													久留米において編成完結。																	
軍令陸甲第四二号により編成改正下令。													申營出帆。																	
「ラングーン」港出帆。													門司港出帆。																	
泰馬、国境通過。													吳淞着。																	
泰國「シンゴラ」上陸。													吳淞出帆。																	
海南島三亞港出帆。													海南島海口上陸。																	
海南島海口上陸。													門司港出帆。																	

昭																
20																
9	9	8	7	7	4	4	4	3	3	3	12	12	10	9	◇	9
11	2	15	10	9	9	7	4	26	23	22	5	3	5	17	◇	16
<p>隊長 大佐 中田 吉穂</p> <p>復員完結。</p> <p>終戦。</p> <p>停戦。</p> <p>栃木県佐野市着。</p> <p>移駐のため前橋出発。</p> <p>前橋着。</p> <p>新潟上陸。</p> <p>釜山港出帆。</p> <p>関東軍司令官の隷下を脱し防衛軍総司令官の隷下に入る。</p> <p>鮮満国境図們通過。</p> <p>移駐のため寧安出発。</p> <p>牡丹江寧安着。同日より同地付近の警備。</p> <p>奉天において編成完結、同日より同地付近の警備。</p> <p>奉天着。</p> <p>関東州界通過。</p> <p>大連上陸。</p>																

		昭 17		昭 20		昭 23		昭 24		昭 26		昭 29		昭 31		昭 3		昭 4		昭 5		昭 6		昭 8		昭 9		昭 9		昭 11	
		年		月		日		日		日		日		日		日		日		日		日		日		日		日		日	
		戦車第五連隊略歴																													
		通称号		満第五七三部隊		拓第一二〇七二部隊																									
		略		歴		要																									
		軍令陸甲第四二号により臨時編成下令。		牡丹江省愛河において編成完結、同日より同地付近の警備、		移駐のため愛河出発。		鮮満国境區們通過。		関東軍司令官の隷下を脱し防衛軍総司令官の隷下に入る。		釜山港出帆。		伏木上陸。		栃木県金丸原着。		移駐のため金丸原出発。		埼玉県加須町着。		停戦。		終戦。		復員完結。		隊長 大佐 杉本守衛			

戦車第一師団速射砲隊略歴															
通称号 満第六六〇部隊 拓第一二〇七四部隊															
昭	昭	昭	略 歴												
20	18	17	年	月	日	略							歴		
9	8	4	3	3	3	3	3	3	◇	12	11	11	9	6	軍令陸甲第四二号により臨時編成下令。
2	15	5	31	29	26	23	22	◇	9	22	20	20	24	東安省宝清において編成完結、同日より同地付近の警備。	
															移駐のため宝清出発。
															牡丹江省寧安県寧安着、同日より同地付近の警備。
															移駐のため寧安出発。
															牡丹江省石頭着。
															移駐のため石頭出発。
															鮮満国境図們通過。
															関東軍司令官の隷下を脱し防衛令総司令官の隷下に入る。
															釜山港出帆。
															伏木上陸。
															栃木県石橋着。
															停戦。
															終戦。
													摘 要		

9

11

復員完結。

隊
 〃 長
 二代 初代
 少佐 少佐
 須 木
 山 塚
 正 健
 規 吉

												年 月 日	略 歴	摘 要
昭 20			昭 19			昭 17								
9	9	5	5	3	3	◇	3	◇	3	11	9	6		
11	2	15	5	26	26	◇	22	◇	16	3	20	24		
復員完結。 終戦。 停戦。 埼玉県北埼玉郡羽生町に移駐。 群馬県新町着。 関東軍司令官の隷下を脱し防衛軍総司令官の隷下に入る。 釜山港出帆。 鮮満国境図們通過。 門司上陸。 牡丹江省寧安県石頭着、同日より同地付近の警備。 移駐のため石頭出発。 移駐のため興源鎮出発。 牡丹江省穆稜県興源鎮において編成完結、同日より同地付近の警備。 軍令陸甲第四二号により臨時編成下令。														

戦車第一師団工兵隊略歴

通称号 満第八八七部隊
拓第一二〇八一部隊

	隊長
	中佐
	安藤
	進

												戦車第一師団整備隊略歴			
												通称号 満第一一六部隊 拓第一二〇八二部隊			
												略 歴			
												摘 要			
												年 月 日			
												昭 17			
												昭 18			
												昭 20			
9	8	4	4	4	3	3	3	◇	11	◇	12	9	6	軍令陸甲第四二号により臨時編成下令。	
2	15	13	12	9	26	26	25	◇	30	◇	9	30	24	磨刀石において編成完結、同日より同地付近の警備。	
														移駐のため磨刀石出発。	
														牡丹江省寧安県寧安着、同日より同地付近の警備。	
														移駐のため寧安出発。	
														牡丹江省石頭着、同日より同地付近の警備。	
														移駐のため石頭出発。	
														関東軍司令官の隷下を脱し防衛軍総司令官の隷下に入る。	
														鮮満国境通過。	
														釜山港出帆。	
														新潟上陸。	
														栃木県小山町着。	
														停戦。	
														終戦。	

	9
	11
	復員完結。 隊長 少佐 坂野 信夫

昭		昭		昭		年	月	日	略	歴	摘要		
20	3	18	10	17	6								
9	9	8	4	4	4	4	3	◇	3	10	10	9	6
11	2	15	15	12	9	26	◇	19		21	20	20	24
復員完結。		終戦。		停戦。		栃木市着。		新潟上陸。		釜山港出帆。		閔東軍司令官の隷下を脱し防衛軍総司令官の隷下に入る。 鮮満国境區們通過。 移駐のため寧安出發。 (一部十二月四日寧安に移動したのものもある)。 寧安県寧安着。 移駐のため双城堡出發。 濱江省双城堡において編成完結、同日より同地付近の警備。 軍令陸甲第四二号により臨時編成下令。	

戦車第一師団輜重隊略歴

通称号 満第一一九号部隊
拓第一二〇八三部隊

隊長
中佐
前野重弘

至自											昭	年 月 日	略 歴	通称号 鋭敏第一二〇五二部隊
											20			
12	9	8	5	5	5	5	5	◇	5	4				
1	2	15	12	11	7	6	2	◇	1	28				
旅团长 中将 当山 弘道											昭和十七年十月一日公主嶺において教導戦車旅団として編成、同地付近の警備。 軍令陸甲第七二号により臨時編成改正下令。 四平省四平において編成完結。 移駐のため四平出發。 鮮満国境安東通過。 釜山港出帆。 博多上陸。 静岡県引佐郡三ヶ日着。 停戦。 終戦。 復員完結。			
												摘要		

		昭 20					昭 16					年 月 日	略 歴	通称号 鋭敏第一二〇五三部隊	戦車第二三連隊略歴		
12	9	8	5	5	5	5	3	1	28	16	14					10	10
23	2	15	22	16	15	3	◇	1	28	16	14	1	10	1			
隊長 中佐 黒田芳夫		復員完結。		終戦。	停戦。	静岡県引佐郡都田村着。	博多上陸。	釜山出帆。	鮮満国境安東通過。	移駐のため公主嶺出發。	公主嶺において編成完結。	軍令陸甲第七二号により臨時編成改正下令。	公主嶺着、同日より同地付近の警備。	移駐のため愛河出發。	牡丹江省愛河において編成完結。		
															摘要		